

南宇和高校産河内晩柑のシロップを使ったかき氷を販売!

2018年7月14日(土)
南レクジャンボプール



農業科 食品加工班専攻生

2年

石野滯里さん(城辺中学校出身)

中川結稀さん(城辺中学校出身)

若松佑香さん(御荘中学校出身)

1年

石田美羽奈さん(御荘中学校出身)



それいけ
愛南ぎょレンジャー

南宇和高校農業科加工班では、「グローバル GAP」認証を取得した河内晩柑を使ったかき氷シロップを開発しました。愛媛県南予地方局、愛南町農林課、南レクの協力のもと、このシロップを利用したかき氷を南レクジャンボプールで7月14日(土)~16日(月)まで、100食限定で販売していただきました。販売初日の14日には、本校農業科の生徒がPRを行いました。果汁や果肉だけでなく、認知症予防に有効とされる機能成分「オーラプテン」が多く含まれる果皮もふんだんに使用しているのが特徴で、果肉のつぶつぶや果皮の食感が楽しめるシロップになっています。南レクジャンボプールには、県内外から多くのお客さんが来場しており、河内晩柑を知らない人たちにもPRする絶好の機会となりました。

編集後記

子どもたちに夏の夜空を楽しんでもらおうと、ペルセウス座流星群のピークに合わせて企画された「星空観察会」に参加しました。

しばらく空を眺めていると目が慣れて、頭上に満天の星が見えてきます。吸い込まれるように見ていると、隣で「あっ流れた!」の声。振り向くと今度は別の方向から「あっながれ星!」

「声がしたほうを振り向いても、もう見えませんよ」と先生。自分が決めた方角を眺めて待つことが流星観測のコツだそうです。 ㊦

今月号の特集では町内の若手農業者3名に話をお伺いしました。人選にあたっては、役場と農協の農業者に詳しい方に今回の特集の企画・意図を説明し、それに見合う方を推薦していただくという方法をとりました。

太田さん以外の二人は初対面でしたが、農業に関する大変興味深い話を聞くことができ、それぞれが意欲的に農業に取り組む姿に感動しました。紙面から少しでも人柄が伝わればと思っています。 ㊦

愛南町の世帯数と人口 平成30年8月1日現在

世帯数 10,411世帯 (-9世帯) 男 10,207人 (+4人)

人口 21,658人 (-9人) 女 11,451人 (-13人)

※()内は前月比

※()内は前月比

●10年前 同月の人口 26,391人

●愛南町の高齢化率 41.9%

~ タイフーンは知らない... ~



制作: 南宇和高校美術部 岡下 菜由さん

南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>